東京都福祉のまちづくり推進計画の構成案(たたき台)

第1 福祉のまちづくり推進計画の基本的考え方

1 計画の位置付け

- ・本計画は、年齢、性別、国籍、個人の能力等にかかわらず、全ての人が安全で安心して、かつ、快適に暮らし、訪れることができるユニバーサルデザインの理念に基づいたまちづくりを進めるため、福祉のまちづくり条例に基づき、総合的かつ計画的な施策の推進を図るための基本計画として策定
- ・計画期間は平成31年度から35年度までの5年間

2 計画の目標

「誰もが、自分の意志で円滑に移動し、必要な情報を入手しながら、あらゆる場所で活動に参加し、共に楽しむことができる社会」

<目標と推進に当たり留意すべき3点のポイント>

- ① 福祉のまちづくりで目指す社会像の共有
- ② 高齢者や障害者等の当事者の参加と意見の反映
- ③ 都民、事業者、行政等が一体となった取組の推進

3 計画の推進体制

・都、区市町村、事業者及び都民など、地域社会の様々な活動主体が、理解と協力のもと、一体となって推進

4 計画の進行管理

スパイラルアップの仕組みによる進行管理

第2 都におけるバリアフリーをめぐる現状

- 1 社会的背景
- 2 我が国の動向
 - (1) 障害者権利条約の批准と国内法の整備
 - (2) ユニバーサルデザイン 2020 行動計画の策定
 - (3) Tokyo 2020 アクセシビリティ・ガイドラインの策定
 - (4) 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律等の改正
- 3 世論調査等の考察

第3 福祉のまちづくりの分野別施策

1 誰もが円滑に移動できるよう交通機関や道路等のバリアフリーの更なる推進

全ての人が安全で快適に移動できるよう、地域住民と連携しながら、旅客施設等を中心とした地区等における面的・一体的な整備を推進するなど、交通機関や道路等のバリアフリーの更なる推進を図っていきます。

- (1) 交通機関におけるバリアフリー化の推進
- (2) 道路におけるバリアフリー化の推進
- (3) 面的なバリアフリー整備

【コラム】

- ① フルフラットバス
- ② ユニバーサルデザインタクシー
- ③ ユニバーサルデザイン点検に基づくバリアフリー基本構想作成
- ④ 座れる場づくりガイドライン 等

2 全ての人が快適に利用できる施設や環境の整備

全ての人が安全で安心して暮らし、訪れることができるよう、建築物のバリアフリー 化をより一層進めるとともに、高齢者や障害者等の当事者参加の取組により、利用者の 視点に立った快適に利用できる施設や環境の整備を進めていきます。

- (1) 建築物等におけるバリアフリー化の推進
- (2) 公園等におけるバリアフリー化の推進
- (3) 公共住宅の整備・民間住宅の整備促進

【コラム】

- (1) 宿泊施設バリアフリー化支援・アクセシブルツーリズムの推進
- ② アクセシビリティ・ワークショップ
- ③ トイレの機能分散
- ④ 当事者点検を踏まえた施設設備のバリアフリー化
- ⑤ 当事者参加による自然公園のバリアフリー化及び情報発信 等

3 様々な障害特性や外国人等に配慮した情報バリアフリーの推進

誰もが必要な情報を適切な時期に容易に入手できるよう、情報の入手が困難な人にとっても分かりやすい様々な手段による情報提供を推進していきます。

- (1) 障害者・外国人等への情報提供体制の整備
- (2) ホームページによる情報提供の内容充実

【コラム】

- ① 当事者参加による地域のバリアフリーマップ作成
- ② 新宿ターミナル協議会の取組 等
- ③ とうきょうユニバーサルデザインナビの取組

4 災害時・緊急時に備えた安全・安心のまちづくりの推進

災害時・緊急時に高齢者や障害者等の要配慮者の安全を確保するため、事前の備えや 発災後の応急対策、避難所におけるバリアフリー化等の取組を推進していきます。

また、日常生活の中で発生する事故の防止や、安全教育等の理解を促進するための取組など、安全対策を推進していきます。

- (1)災害への備え及び対応
- (2)日常生活における事故防止

【コラム】

- ① 災害時要配慮者の避難体制の整備
- ② 東京防災・東京くらし防災 等

5 都民の理解促進と実践に向けた心のバリアフリーの推進

誰もが円滑に移動し、様々な活動を楽しめるまちづくりを進めるため、全ての人が平 等に参加できる社会や環境について考え、必要な行動を続ける心のバリアフリーを推進 していきます。

- (1) 普及啓発の充実
- (2) ユニバーサルデザイン教育の充実
- (3) 社会参加支援

【コラム】

- ① 障害者差別解消条例に関する取組
- ② 心のバリアフリーサポート好事例企業
- ③ 当事者参加によるユニバーサルデザインガイドブックの作成 等

第4 計画事業の展開

※今後調整